

リアルネットワークスが入退場やカギを 管理する新サービスを開発

A I顔認証ソフトウェア「セイファア

ー」を展開しているリアルネットワ

ークス（本社・東京都渋谷区、

高村徳明アジア太平洋地区副

社長）は3月1日から4日ま

で東京ビッグサイトで開催さ

れた「セキュリティショー

2022」に出展し、新サー

ビスでイベントの入退場管理

をサポートする「セイファア

モバイルゲート」と、個別ボ

ックスで鍵を厳重に管理する

「セイファアキーボックス」

を披露した。

両サービスは金庫やセキュ

リティシステムを製造してい

るクマヒラとのコラボによる

もの。「セイファア」やクマ

ヒラのクラウド型セキュリティ

システム「SPLATS（ス
プラッツ）」とそれぞれ連携
している。

「セイファア モバイルゲー

ト」は、カメラの前に立ち止

まることなく迅速な顔認証で

の入退場管理を可能としてお

り、イベント会場やスタジア

ムでの幅広い利用を見込んで

いる。「セイファア キーボッ

クス」は、登録者ごとに使用

できるカギの種類を設定でき、

社用車や重機を用いる際には

顔認証でカギを取り出
した人と運転者が同一
人物が確認することが
できる。

高村副社長は「既に

さまざまな業種の企業

から問い合わせが増え

ています。クマヒラさ

んとの協業を通じて、

安全性と利便性を両立

させた顔認証ソリュー

ションを提供してい

ます」と説明している。



セキュリティショーでクマヒラのキーボックスを紹介するリアルネットワークスの高村徳明アジア太平洋地区副社長